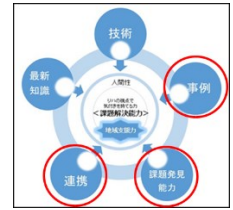


難病コース（定員：50名）



パーキンソン病は難病の中でも有病率の高い疾患です。早期からリハビリテーションに取り組み、進行を緩やかにすることや、二次障害を防ぐことにより患者のQOLを高く維持することができます。

患者の多くは地域で生活しており、患者が在宅療養で抱える課題や病気の進行に合わせたリハビリテーションの重要性を支援者が理解することで、患者がより良い生活を送ることができることを目的に開催します。

【会場】 zoom ミーティングを利用した Web 研修

日 時	内 容	講 師
	『パーキンソン病に対するリハビリテーション』	
令和4年 8月27日（土） 13：30～15：30 （受付13：00～）	「在宅療養者への支援」	埼玉県総合リハビリテーションセンター センター長（医師）市川 忠 氏
	「早期かつ、進行に合わせたリハビリテーションの重要性」	湘南医療大学保健医療学部 リハビリテーション学科 教授（理学療法士）大森 圭貢 氏

●対象者：神経難病患者の支援に携わっている方々

※医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、介護職、ケアマネジャー、計画相談員等 職種は問いません

●申込締切り：令和4年8月19日（金）まで 【先着順】

★申込方法：下記 URL または QR コードから受付フォームにアクセスし、必要事項の入力をお願いします。

申込受付後、後日、Web 会議（Zoom）のミーティング ID・パスワードを、メールでお知らせします。

URL：<https://forms.gle/ycNQank8eNdnDELM6>

【QR コード】



※日本医師会生涯教育制度 2 単位申請予定
※日本作業療法士協会生涯教育制度申請予定（1 ポイント）

担当：押谷